



2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年5月14日

上場会社名 株式会社 F U J I 上場取引所 東 名
 コード番号 6134 URL https://www.fuji.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾我 信之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部部長 (氏名) 巽 光司 TEL 0566-81-2111
 定時株主総会開催予定日 2019年6月27日 配当支払開始予定日 2019年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨)

1. 2019年3月期の連結業績 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	129,104	7.6	23,106	1.2	23,454	△0.4	16,855	△3.8
2018年3月期	120,032	38.9	22,827	133.1	23,538	130.7	17,523	148.4

(注) 包括利益 2019年3月期 14,323百万円 (△31.2%) 2018年3月期 20,809百万円 (113.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	184.52	174.98	10.8	12.4	17.9
2018年3月期	195.04	181.87	12.4	13.7	19.0

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 -百万円 2018年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	194,366	161,624	83.1	1,767.30
2018年3月期	183,037	151,412	82.6	1,655.29

(参考) 自己資本 2019年3月期 161,434百万円 2018年3月期 151,203百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」を当連結会計年度の期首から適用したため、2018年3月期につきましては遡及適用後の数値を記載しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	4,186	△28,458	△4,111	30,852
2018年3月期	16,220	△9,169	△3,165	58,923

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	-	20.00	-	20.00	40.00	3,615	20.5	2.6
2019年3月期	-	25.00	-	25.00	50.00	4,567	27.1	2.9
2020年3月期(予想)	-	20.00	-	20.00	40.00		28.1	

(注) 2019年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭
 期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	60,500	△2.6	7,600	△34.1	8,000	△33.2	6,200	△28.5	67.87
通期	126,000	△2.4	16,700	△27.7	17,500	△25.4	13,000	△22.9	142.32

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2019年3月期	97,823,748株	2018年3月期	97,823,748株
2019年3月期	6,478,764株	2018年3月期	6,477,857株
2019年3月期	91,345,493株	2018年3月期	89,846,297株

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	112,934	3.5	19,931	△1.2	20,381	△1.0	14,915	△5.0
2018年3月期	109,154	38.4	20,182	126.2	20,594	123.5	15,701	144.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	163.28	154.83
2018年3月期	174.76	162.96

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2019年3月期	160,648		134,058		83.5		1,467.61	
2018年3月期	154,289		126,379		81.9		1,383.53	

(参考) 自己資本 2019年3月期 134,058百万円 2018年3月期 126,379百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」を当事業年度の期首から適用したため、2018年3月期につきましては遡及適用後の数値を記載しております。

2. 2020年3月期の個別業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期（累計）	50,500	△11.0	6,600	△39.8	4,800	△40.0	52.55	
通期	105,000	△7.0	14,600	△28.4	10,600	△28.9	116.04	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料につきましては、2019年5月15日に当社ウェブサイトに掲載いたします。

(日付の表示方法の変更)

当連結会計年度より、日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 企業集団の状況	6
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	7
4. 連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 連結貸借対照表	8
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	10
(連結損益計算書)	10
(連結包括利益計算書)	11
(3) 連結株主資本等変動計算書	12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	14
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(連結の範囲の変更)	15
(表示方法の変更)	15
(連結株主資本等変動計算書関係)	16
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	17
(セグメント情報)	18
(1株当たり情報)	20
(重要な後発事象)	20
5. 個別財務諸表	21
(1) 貸借対照表	21
(2) 損益計算書	23
(3) 株主資本等変動計算書	24
6. その他	26
(1) 役員の異動	26
(2) 受注及び販売の状況	26
(3) 地域に関する情報	27

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、景気に足踏み感が見られたものの、個人消費が緩やかに持ち直し、設備投資は堅調に推移しました。世界経済は、中国では米中貿易摩擦の激化等により景気の減速基調が続いた一方、欧州及び北米においては製造業の設備投資需要が底堅く推移しました。

このような環境のなかで、当グループは、『お客様に感動を！』のコーポレートスローガンのもと、ロボット技術で未来を切り拓いていくことを成長戦略の基本とし、変革にチャレンジしてまいりました。主力の電子部品実装ロボットやロボット搬送システムを駆使した工作機械の分野で独創的な製品のタイムリーな市場投入に取り組み、またグループ会社間の連携及び代理店網の拡充による国内外の販売・技術サポート体制の強化やトータルソリューションの推進により継続的なマーケットシェアの拡大に努めるとともに、I o Tを活用した生産による徹底したQ C D（品質・コスト・納期）の追求に取り組み、収益性の向上を目指してまいりました。

また、当社は、2018年8月31日付で、半導体製造装置の製造販売を主業務とするファスフォードテクノロジー株式会社（以下「F F T」といいます。）の株式を取得して子会社とし、同社の技術との連携により、産業用ロボット及び半導体製造装置メーカーとしての総合提案力の強化を進めております。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は129,104百万円となり、前連結会計年度と比べて9,072百万円（7.6%）増加しました。これは主に、子会社化したF F Tの新規連結によるものですが、既存事業におきましても売上を伸ばしました。販売台数は拡大しましたが、価格競争の激化等の影響により、営業利益は23,106百万円と、前連結会計年度に比べて279百万円（1.2%）増加し、経常利益は23,454百万円と、前連結会計年度に比べて83百万円（0.4%）減少しました。また、投資有価証券売却益の減少等により、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度と比べて668百万円（3.8%）減少し、16,855百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

1) ロボットソリューション

景気の先行き不透明感から中国市場を中心に顧客の設備投資に慎重な姿勢が見られたものの、当社の主力市場である通信関連向け設備投資のほか、コンピュータ、サーバー関連等も堅調に推移しました。また、子会社化したF F Tの業績寄与もあり、当セグメントの売上高は111,536百万円となり、前連結会計年度と比べて7,533百万円（7.2%）増加しました。一方、価格競争の激化等により、営業利益は25,017百万円となり、前連結会計年度と比べて167百万円（0.7%）減少しました。

2) マシンツール

特に中国市場及び東南アジア市場において需要が底堅く推移したことから、売上高は15,660百万円となり、前連結会計年度と比べて1,862百万円（13.5%）増加しました。また、販売台数の拡大のほか、販売価格の改善等により、営業利益は1,661百万円となり、前連結会計年度と比べて644百万円（63.3%）増加しました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度より F F T を連結したことに伴い、資産・負債が増加しております。

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は118,528百万円となり、前連結会計年度末と比べて5,451百万円減少しました。生産増や売上増加に加え、F F T を連結したことにより、たな卸資産が11,376百万円、受取手形及び売掛金が6,336百万円増加した一方、F F T の株式取得による支出や豊田工場新工場棟建設をはじめとする設備投資等により現金及び預金が27,012百万円減少したことによるものであります。固定資産は75,837百万円となり、前連結会計年度末から16,780百万円増加しました。これは主に株価下落により投資有価証券が8,542百万円減少した一方で、豊田工場新工場棟建設等による有形固定資産6,183百万円増加のほか、F F T の株式取得により、のれんが13,796百万円、顧客関連・技術等の無形資産（無形固定資産のその他に含みます）が5,519百万円増加したこと等によるものであります。

以上の結果、資産合計は、194,366百万円となり、前連結会計年度末から11,328百万円増加しました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は23,164百万円となり、前連結会計年度末から1,024百万円増加しました。これは主に設備関係未払金及び設備関係支払手形（いずれも流動負債のその他に含みます）が2,920百万円増加した一方、未払法人税等が1,769百万円減少したこと等によるものであります。また、支払手形及び買掛金が738百万円増加しましたが、主にF F T を連結したことによるものであります。固定負債は9,578百万円となり、前連結会計年度末から92百万円増加しました。これは主に繰延税金負債が264百万円増加した一方、退職給付に係る負債が189百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、32,742百万円となり、前連結会計年度末から1,117百万円増加しました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は161,624百万円となり、前連結会計年度末から10,211百万円増加しました。これは主に配当金の支払により利益剰余金が4,110百万円、投資有価証券の株価下落によりその他有価証券評価差額金が2,820百万円減少した一方、親会社株主に帰属する当期純利益により利益剰余金が16,855百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は83.1%（前連結会計年度末は82.6%）となりました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）を当連結会計年度の期首から適用しており、財政状態につきましては遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べて28,071百万円減少し30,852百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益23,447百万円や減価償却費6,066百万円等の収入があった一方、法人税等の支払額8,648百万円やたな卸資産の増加9,549百万円、売上債権の増加3,401百万円等による支出があったことから、4,186百万円の収入（前期：16,220百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、28,458百万円の支出（前期：9,169百万円の支出）となりました。これは主に連結の範囲の変更を伴う子会社（F F T）株式の取得による支出21,716百万円、豊田工場新工場棟建設をはじめとする有形及び無形固定資産の取得による支出8,351百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、4,111百万円の支出（前期：3,165百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払額4,108百万円等によるものであります。

なお、キャッシュ・フロー指標のトレンドは次のとおりであります。

	第69期 2015年3月期	第70期 2016年3月期	第71期 2017年3月期	第72期 2018年3月期	第73期 2019年3月期
自己資本比率(%)	87.6	84.0	82.5	82.6	83.1
時価ベースの自己資本比率(%)	86.9	70.4	82.3	104.0	69.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	0.1	—	0.0	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	622.6	1,154.2	5,324.5	5,565.5	596.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(注5) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」を当連結会計年度の期首から適用したため、2018年3月期につきましては遡及適用後の数値を記載しております。

(4) 今後の見通し

当グループを取り巻く環境は、米中貿易摩擦の一段の激化、英国のEU離脱問題、わが国における消費税率引き上げの影響等が懸念され、先行きの不透明感が強まっております。

ロボットソリューション事業におきましては、通信、車載等のジャンルを中心に底堅い需要が見込まれる一方、世界的な景気の先行きに対する懸念から不透明感も見られます。そのような状況において、当グループは、市場性の高い製品開発とタイムリーな市場投入により、さらなるマーケットシェアの拡大に努めてまいります。

また、マシンツール事業では自動車関連市場へのさらなる深耕のみならず、産業機器市場等の新規開拓に加え、新工場における生産改革を通し一層の業績の向上を目指してまいります。

次期の連結業績予想につきましては、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
第2四半期連結累計期間	60,500	7,600	8,000	6,200
通期	126,000	16,700	17,500	13,000

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の利益配分に関する基本方針といたしましては、将来の事業展開に伴う資金需要に配慮しつつ、株主の皆様への継続的な利益還元を経営の最重要政策のひとつとして位置づけ、安定配当の維持に努めてまいります。

また内部留保金は、デジタル革命を先取りした次世代型製品の開発や生産体制の構築等、さらなる成長・拡大のための積極的な投資に役立てるとともに、事業体質の改善・強化に充当する所存であります。

当期の期末配当金につきましては、利益配分に関する基本方針を踏まえ、1株につき25円（うち創立60周年記念配当5円）にいたしたいと存じます。これにより、中間配当金25円（うち創立60周年記念配当5円）を含めました当期の年間配当金は、1株につき50円を予定しております。

引き続き、先行きの不透明感が続く経済情勢や当グループの次期の業績見通しを鑑み、次期の配当金につきましては、中間配当金、期末配当金を各々1株につき20円とし、年間では40円とさせていただく予定であります。

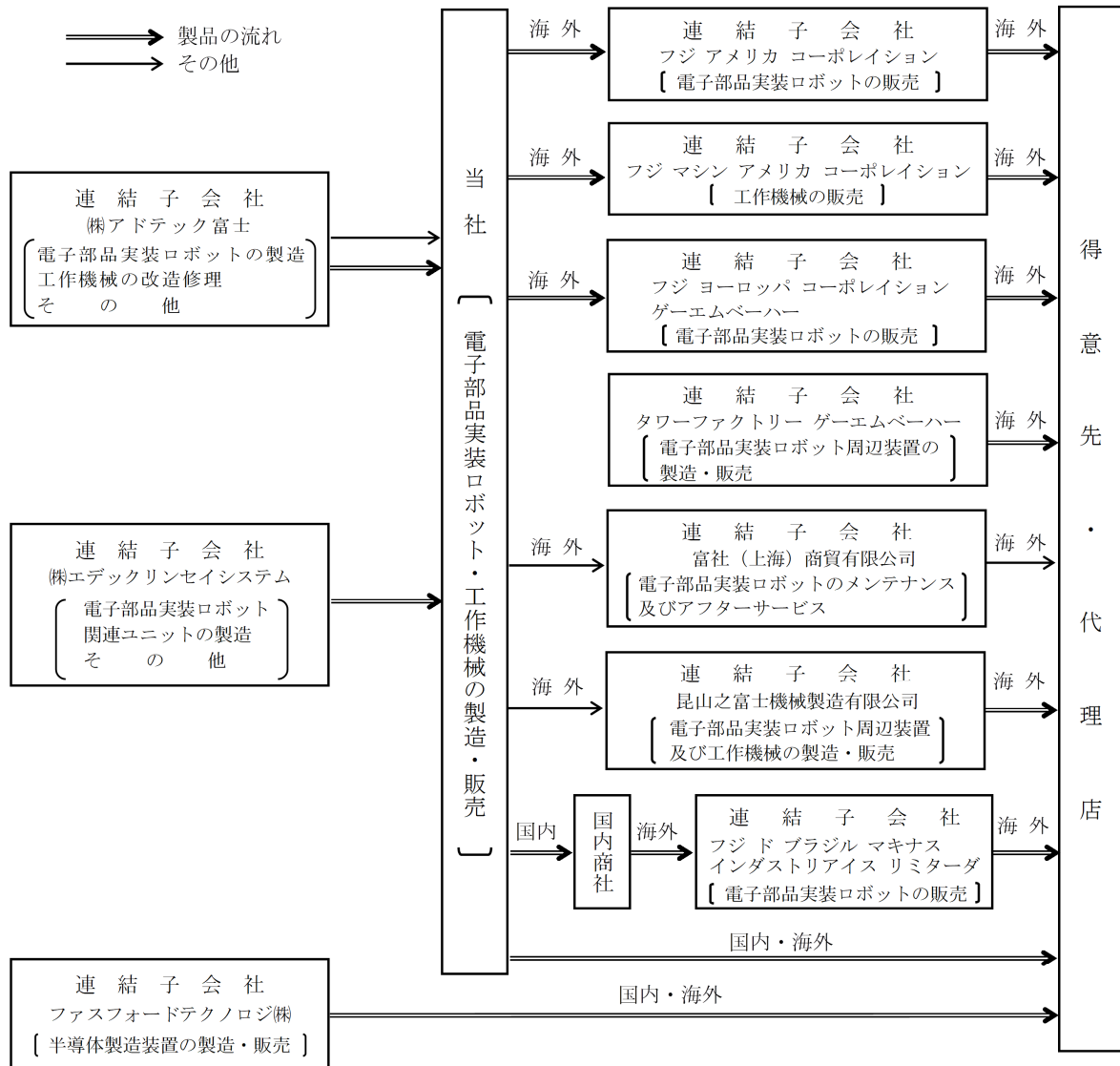
2. 企業集団の状況

当グループは、当社、子会社10社で構成され、電子部品実装ロボットならびに工作機械の製造販売を主業務として事業活動を展開しております。

当グループの事業に係わる位置づけとセグメントとの関連は次のとおりであります。

セグメントの名称	主な製品	主な会社
ロボットソリューション	電子部品実装ロボット 半導体製造装置	当社、(株)アドテック富士、(株)エデックリンセイシステム ファスフォードテクノロジー(株) フジ アメリカ コーポレイション フジ ヨーロッパ コーポレイション ゲーエムベーパー タワーファクトリー ゲーエムベーパー 富社(上海)商貿有限公司 昆山之富士機械製造有限公司 フジ ド ブラジル マキナス インダストリアイス リミターダ
マシンツール	工作機械	当社、(株)アドテック富士 フジ マシン アメリカ コーポレイション 昆山之富士機械製造有限公司
その他	制御機器 電子機器 画像処理開発	(株)アドテック富士、(株)エデックリンセイシステム

事業系統図（当社及び子会社）は次のとおりであります。



(注) ファスフォードテクノロジー株式会社の株式を2018年8月31日付で取得し子会社としたことに伴い、当連結会計年度より、同社を連結の範囲に含めております。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、将来の国際会計基準（I F R S）の適用につきましては、我が国における制度適用の状況を踏まえながら検討を進めていく考えであります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,767	30,755
受取手形及び売掛金	28,919	35,256
有価証券	4,438	6,711
商品及び製品	7,063	9,502
仕掛品	15,153	21,378
原材料及び貯蔵品	6,128	8,840
その他	4,540	6,117
貸倒引当金	△32	△34
流動資産合計	123,979	118,528
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,429	26,127
減価償却累計額及び減損損失累計額	△15,389	△16,407
建物及び構築物（純額）	9,039	9,719
機械装置及び運搬具	15,436	16,110
減価償却累計額及び減損損失累計額	△11,737	△12,343
機械装置及び運搬具（純額）	3,699	3,766
工具、器具及び備品	7,472	8,310
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,519	△7,240
工具、器具及び備品（純額）	953	1,069
土地	4,050	5,107
建設仮勘定	1,202	5,465
有形固定資産合計	18,944	25,128
無形固定資産		
のれん	—	13,796
ソフトウェア	6,303	6,089
その他	26	5,607
無形固定資産合計	6,330	25,492
投資その他の資産		
投資有価証券	32,572	24,030
繰延税金資産	766	769
その他	443	416
投資その他の資産合計	33,782	25,216
固定資産合計	59,057	75,837
資産合計	183,037	194,366

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,535	7,273
未払法人税等	5,188	3,418
製品保証引当金	1,109	1,073
その他	9,306	11,398
流動負債合計	22,139	23,164
固定負債		
社債	7,241	7,234
繰延税金負債	1,455	1,720
退職給付に係る負債	766	577
その他	22	46
固定負債合計	9,485	9,578
負債合計	31,625	32,742
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金	5,924	5,924
利益剰余金	134,183	146,928
自己株式	△7,779	△7,781
株主資本合計	138,207	150,951
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,688	8,867
繰延ヘッジ損益	—	11
為替換算調整勘定	1,343	1,721
退職給付に係る調整累計額	△35	△117
その他の包括利益累計額合計	12,995	10,482
非支配株主持分	208	190
純資産合計	151,412	161,624
負債純資産合計	183,037	194,366

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	120,032	129,104
売上原価	70,219	76,468
売上総利益	49,813	52,636
販売費及び一般管理費	26,985	29,530
営業利益	22,827	23,106
営業外収益		
受取利息	220	283
受取配当金	372	437
受取賃貸料	28	20
為替差益	36	—
雑収入	117	181
営業外収益合計	775	922
営業外費用		
支払利息	△6	△0
支払手数料	66	178
為替差損	—	63
寄付金	1	311
雑支出	3	22
営業外費用合計	64	574
経常利益	23,538	23,454
特別利益		
固定資産処分益	77	33
投資有価証券売却益	1,370	232
特別利益合計	1,448	265
特別損失		
固定資産処分損	446	175
減損損失	—	96
訴訟和解金	391	—
特別損失合計	838	272
税金等調整前当期純利益	24,148	23,447
法人税、住民税及び事業税	6,844	6,889
法人税等調整額	△235	△313
法人税等合計	6,609	6,576
当期純利益	17,538	16,871
非支配株主に帰属する当期純利益	15	15
親会社株主に帰属する当期純利益	17,523	16,855

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	17,538	16,871
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,948	△2,820
繰延ヘッジ損益	—	11
為替換算調整勘定	△559	343
退職給付に係る調整額	△118	△82
その他の包括利益合計	3,270	△2,547
包括利益	20,809	14,323
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	20,804	14,342
非支配株主に係る包括利益	5	△18

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,878	5,413	119,790	△10,054	121,028
当期変動額					
剰余金の配当			△3,130		△3,130
親会社株主に帰属する当期純利益			17,523		17,523
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		511		2,277	2,788
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	－	511	14,392	2,274	17,179
当期末残高	5,878	5,924	134,183	△7,779	138,207

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	7,739	－	1,892	83	9,715	203	130,947
当期変動額							
剰余金の配当							△3,130
親会社株主に帰属する当期純利益							17,523
自己株式の取得							△2
自己株式の処分							2,788
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,948	－	△549	△118	3,280	5	3,285
当期変動額合計	3,948	－	△549	△118	3,280	5	20,465
当期末残高	11,688	－	1,343	△35	12,995	208	151,412

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,878	5,924	134,183	△7,779	138,207
当期変動額					
剰余金の配当			△4,110		△4,110
親会社株主に帰属する当期純利益			16,855		16,855
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	12,744	△1	12,743
当期末残高	5,878	5,924	146,928	△7,781	150,951

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	11,688	—	1,343	△35	12,995	208	151,412
当期変動額							
剰余金の配当							△4,110
親会社株主に帰属する当期純利益							16,855
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△2,820	11	378	△82	△2,513	△18	△2,531
当期変動額合計	△2,820	11	378	△82	△2,513	△18	10,211
当期末残高	8,867	11	1,721	△117	10,482	190	161,624

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	24,148	23,447
減価償却費	5,282	6,066
減損損失	—	96
のれん償却額	—	475
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	263	△64
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△263	△449
受取利息及び受取配当金	△592	△720
支払利息	△6	△0
固定資産処分損益 (△は益)	368	142
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,370	△232
売上債権の増減額 (△は増加)	△11,054	△3,401
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,307	△9,549
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,293	△1,045
その他	2,262	△2,640
小計	19,022	12,124
利息及び配当金の受取額	594	717
利息の支払額	△2	△7
法人税等の支払額	△3,393	△8,648
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,220	4,186
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△5,600	△700
有価証券の償還による収入	4,800	3,200
有形及び無形固定資産の取得による支出	△6,372	△8,351
有形及び無形固定資産の売却による収入	107	83
投資有価証券の取得による支出	△5,999	△1,280
投資有価証券の売却による収入	2,371	417
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	—	△21,716
定期預金の預入による支出	△66	△72
定期預金の払戻による収入	1,732	40
長期前払費用の取得による支出	△106	△15
その他	△35	△64
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,169	△28,458
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△33	—
配当金の支払額	△3,129	△4,108
自己株式の取得による支出	△2	△1
その他	—	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,165	△4,111
現金及び現金同等物に係る換算差額	△320	312
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,565	△28,071
現金及び現金同等物の期首残高	55,358	58,923
現金及び現金同等物の期末残高	※ 58,923	※ 30,852

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲の変更)

ファースフォードテクノロジー株式会社の株式を2018年8月31日付で取得し子会社としたことに伴い、当連結会計年度より、同社を連結の範囲に含めております。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」が3,352百万円減少、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」が627百万円増加、「固定負債」の「繰延税金負債」が2,724百万円減少しております。

なお、同一納税主体の繰延税金資産と繰延税金負債を相殺して表示しており、変更前と比べて総資産が2,724百万円減少しております。

(連結貸借対照表)

前連結会計年度において、独立掲記しておりました「固定負債」の「資産除去債務」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度においては「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「固定負債」の「資産除去債務」に表示していた22百万円は、「その他」として組み替えております。

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外費用」の「雑支出」に含めていた「寄付金」は、営業外費用の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外費用」の「雑支出」に表示していた4百万円は、「寄付金」1百万円、「雑支出」3百万円として組み替えております。

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1 発行済株式の種類及び総数ならびに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度 期首株式数(千株)	当連結会計年度 増加株式数(千株)	当連結会計年度 減少株式数(千株)	当連結会計年度末 株式数(千株)
発行済株式				
普通株式	97,823	—	—	97,823
合計	97,823	—	—	97,823
自己株式				
普通株式(注)1. 2.	8,372	1	1,896	6,477
合計	8,372	1	1,896	6,477

(注) 1. 株式数の増加1千株は、単元未満株式の買取りによる増加であります。

2. 株式数の減少1,896千株は、転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の権利行使による減少であります。

2 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2017年6月29日 定時株主総会	普通株式	1,341	15.00	2017年3月31日	2017年6月30日
2017年11月9日 取締役会	普通株式	1,789	20.00	2017年9月30日	2017年12月8日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2018年6月28日 定時株主総会	普通株式	1,826	利益剰余金	20.00	2018年3月31日	2018年6月29日

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1 発行済株式の種類及び総数ならびに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度 期首株式数(千株)	当連結会計年度 増加株式数(千株)	当連結会計年度 減少株式数(千株)	当連結会計年度末 株式数(千株)
発行済株式				
普通株式	97,823	—	—	97,823
合計	97,823	—	—	97,823
自己株式				
普通株式(注)	6,477	0	—	6,478
合計	6,477	0	—	6,478

(注) 株式数の増加0千株は、単元未満株式の買取りによる増加であります。

2 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2018年6月28日 定時株主総会	普通株式	1,826	20.00	2018年3月31日	2018年6月29日
2018年11月8日 取締役会	普通株式	2,283	25.00	2018年9月30日	2018年12月10日

(注) 2018年11月8日取締役会決議の1株当たり配当額25円00銭には、創立60周年記念配当5円00銭が含まれております。

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議予定	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2019年6月27日 定時株主総会	普通株式	2,283	利益剰余金	25.00	2019年3月31日	2019年6月28日

(注) 1株当たり配当額25円00銭には、創立60周年記念配当5円00銭が含まれております。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
現金及び預金勘定	57,767百万円	30,755百万円
有価証券勘定(譲渡性預金)	1,238	211
預入期間が3か月を超える定期預金	△82	△114
現金及び現金同等物	58,923	30,852

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当グループの報告セグメントは、当グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当グループは、当社に製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当グループは事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、ロボットソリューション事業及びマシンツール事業の2つを報告セグメントとしております。

ロボットソリューション事業は、主に電子部品実装ロボットを生産しております。マシンツール事業は、主に工作機械を生産しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は連結財務諸表作成のための会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	マシンツール	計		
売上高					
外部顧客への売上高	104,002	13,798	117,801	2,231	120,032
セグメント間の内部売上高 又は振替高	29	2	32	9	42
計	104,032	13,801	117,833	2,240	120,074
セグメント利益又は損失(△)	25,184	1,017	26,201	△236	25,965
セグメント資産	86,038	14,162	100,201	2,683	102,885
その他の項目					
減価償却費	4,623	359	4,982	103	5,085
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	5,663	879	6,543	158	6,702

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	マシンツール	計		
売上高					
外部顧客への売上高	111,536	15,660	127,196	1,907	129,104
セグメント間の内部売上高 又は振替高	45	1	47	70	117
計	111,582	15,662	127,244	1,978	129,222
セグメント利益又は損失(△)	25,017	1,661	26,678	△88	26,590
セグメント資産	123,952	20,230	144,182	2,250	146,433
その他の項目					
減価償却費	5,470	366	5,837	89	5,926
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	7,305	3,685	10,991	90	11,081

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	26,201	26,678
「その他」の区分の利益又は損失(△)	△236	△88
セグメント間取引消去	8	4
全社費用(注)	△3,146	△3,488
連結財務諸表の営業利益	22,827	23,106

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	100,201	144,182
「その他」の区分の資産	2,683	2,250
セグメント間取引消去	△28	△7
全社資産(注)	82,905	47,941
連結財務諸表の資産合計	185,762	194,366

(注) 全社資産は、報告セグメントに帰属しない余資産運用資金(現金預金)、長期投資資金(投資有価証券)、技術研究及び管理部門に係る資産等であります。

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額(注)		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	4,982	5,837	103	89	196	139	5,282	6,066
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	6,543	10,991	158	90	63	141	6,765	11,223

(注) 調整額は技術研究及び管理部門に係るものであります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	1,655.29円	1,767.30円
1株当たり当期純利益	195.04円	184.52円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	181.87円	174.98円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	17,523	16,855
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益 (百万円)	17,523	16,855
期中平均株式数 (株)	89,846,297	91,345,493
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	△6	△5
(うち支払利息(税額相当額控除後) (百万円))	(△6)	(△5)
普通株式増加数 (株)	6,468,738	4,951,989
(うち転換社債型新株予約権付社債 (株))	(6,468,738)	(4,951,989)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	40,296	12,462
受取手形	777	2,924
売掛金	28,373	30,511
有価証券	4,000	6,100
商品及び製品	1,631	2,682
仕掛品	14,184	18,400
原材料及び貯蔵品	5,056	7,099
その他	4,616	6,793
流動資産合計	98,935	86,974
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,511	5,731
構築物	585	1,013
機械及び装置	3,243	3,238
車両運搬具	13	17
工具、器具及び備品	659	743
土地	3,087	3,591
建設仮勘定	1,172	5,368
有形固定資産合計	14,274	19,704
無形固定資産		
ソフトウェア	6,066	5,808
その他	20	19
無形固定資産合計	6,086	5,828
投資その他の資産		
投資有価証券	31,465	22,536
関係会社株式	1,115	23,736
出資金	4	4
関係会社出資金	1,745	1,745
その他	661	119
投資その他の資産合計	34,993	48,142
固定資産合計	55,354	73,674
資産合計	154,289	160,648

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,678	6,076
未払金	348	2,143
未払法人税等	4,785	2,688
未払費用	3,191	3,371
製品保証引当金	982	907
その他	2,637	2,633
流動負債合計	17,622	17,821
固定負債		
社債	7,241	7,234
繰延税金負債	2,352	1,327
退職給付引当金	669	182
その他	24	24
固定負債合計	10,287	8,769
負債合計	27,910	26,590
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金		
資本準備金	5,413	5,413
その他資本剰余金	511	511
資本剰余金合計	5,924	5,924
利益剰余金		
利益準備金	1,450	1,450
その他利益剰余金		
別途積立金	54,900	54,900
繰越利益剰余金	54,569	65,373
利益剰余金合計	110,919	121,723
自己株式	△7,779	△7,781
株主資本合計	114,943	125,746
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,436	8,311
評価・換算差額等合計	11,436	8,311
純資産合計	126,379	134,058
負債純資産合計	154,289	160,648

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	109,154	112,934
売上原価	67,735	71,462
売上総利益	41,419	41,471
販売費及び一般管理費	21,236	21,539
営業利益	20,182	19,931
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	501	572
雑収入	146	207
営業外収益合計	648	780
営業外費用		
支払利息	△9	△4
雑支出	245	335
営業外費用合計	236	330
経常利益	20,594	20,381
特別利益		
固定資産処分益	38	23
投資有価証券売却益	1,369	232
特別利益合計	1,407	255
特別損失		
固定資産処分損	330	170
関係会社出資金評価損	92	—
訴訟和解金	194	—
特別損失合計	617	170
税引前当期純利益	21,385	20,467
法人税、住民税及び事業税	5,860	5,454
法人税等調整額	△176	97
法人税等合計	5,683	5,551
当期純利益	15,701	14,915

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計
						別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	5,878	5,413	—	5,413	1,450	54,900	41,997	98,347	△10,054	99,585
当期変動額										
剰余金の配当							△3,130	△3,130		△3,130
当期純利益							15,701	15,701		15,701
自己株式の取得									△2	△2
自己株式の処分			511	511					2,277	2,788
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)										
当期変動額合計	—	—	511	511	—	—	12,571	12,571	2,274	15,357
当期末残高	5,878	5,413	511	5,924	1,450	54,900	54,569	110,919	△7,779	114,943

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	7,572	7,572	107,158
当期変動額			
剰余金の配当			△3,130
当期純利益			15,701
自己株式の取得			△2
自己株式の処分			2,788
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	3,863	3,863	3,863
当期変動額合計	3,863	3,863	19,220
当期末残高	11,436	11,436	126,379

当事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
						別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	5,878	5,413	511	5,924	1,450	54,900	54,569	110,919	△7,779	114,943
当期変動額										
剰余金の配当							△4,110	△4,110		△4,110
当期純利益							14,915	14,915		14,915
自己株式の取得									△1	△1
自己株式の処分										-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）										
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	10,804	10,804	△1	10,802
当期末残高	5,878	5,413	511	5,924	1,450	54,900	65,373	121,723	△7,781	125,746

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	11,436	11,436	126,379
当期変動額			
剰余金の配当			△4,110
当期純利益			14,915
自己株式の取得			△1
自己株式の処分			-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△3,124	△3,124	△3,124
当期変動額合計	△3,124	△3,124	7,678
当期末残高	8,311	8,311	134,058

6. その他

(1) 役員の異動

役員の異動に関しましては、2019年5月14日に公表いたしました「役員の異動に関するお知らせ」をご覧ください。

(2) 受注及び販売の状況

前連結会計年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	105,733	85.6	104,002	86.6	17,918	65.2
マシンツール	15,388	12.4	13,798	11.5	9,244	33.6
その他	2,417	2.0	2,231	1.9	322	1.2
合計	123,539	100.0	120,032	100.0	27,485	100.0

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	107,632	86.6	111,536	86.4	※17,682	67.2
マシンツール	14,865	12.0	15,660	12.1	8,449	32.1
その他	1,756	1.4	1,907	1.5	170	0.7
合計	124,254	100.0	129,104	100.0	※26,302	100.0

(※) 当連結会計年度より連結子会社としたファスフォードテクノロジー株式会社の連結開始時の受注残が含まれております。

前事業年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション (うち輸出高)	101,272 (88,955)	88.1 (77.4)	97,256 (85,631)	89.1 (78.5)	15,557 (13,057)	67.4 (56.6)
マシンツール (うち輸出高)	13,710 (7,380)	11.9 (6.4)	11,898 (6,481)	10.9 (5.9)	7,516 (4,584)	32.6 (19.9)
合計 (うち輸出高)	114,982 (96,336)	100.0 (83.8)	109,154 (92,112)	100.0 (84.4)	23,073 (17,642)	100.0 (76.5)

当事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション (うち輸出高)	96,175 (89,372)	88.3 (82.1)	100,032 (92,128)	88.6 (81.6)	11,700 (10,302)	61.5 (54.1)
マシンツール (うち輸出高)	12,724 (6,385)	11.7 (5.8)	12,901 (7,660)	11.4 (6.8)	7,339 (3,309)	38.5 (17.4)
合計 (うち輸出高)	108,900 (95,758)	100.0 (87.9)	112,934 (99,789)	100.0 (88.4)	19,040 (13,611)	100.0 (71.5)

(3) 地域に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	19,515	53,482	12,272	13,487	6,290	13,462	1,520	120,032
構成比(%)	16.3	44.6	10.2	11.2	5.2	11.2	1.3	100.0

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	15,359	49,094	26,968	14,523	6,205	15,467	1,485	129,104
構成比(%)	11.9	38.0	20.9	11.2	4.8	12.0	1.2	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

参考資料

2019年3月期 連結決算発表

2019年5月14日

株式会社 F U J I

(コード番号 6134 東証・名証第一部)

1. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期連結累計期間	60,500	△2.6	7,600	△34.1	8,000	△33.2	6,200	△28.5
通期	126,000	△2.4	16,700	△27.7	17,500	△25.4	13,000	△22.9

(注) %表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率であります。

2. 過去6年間の連結売上高・収益の実績推移

(百万円未満切捨)

期別	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
2019年3月期	129,104	23,106	23,454	16,855
2018年3月期	120,032	22,827	23,538	17,523
2017年3月期	86,397	9,794	10,200	7,054
2016年3月期	86,642	11,901	11,991	7,237
2015年3月期	85,265	12,066	13,026	8,629
2014年3月期	65,565	3,028	3,786	2,592

3. 2020年3月期の連結受注高・売上高の予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(百万円未満切捨)

セグメントの名称	受注高		売上高	
	第2四半期連結累計期間	通期	第2四半期連結累計期間	通期
ロボットソリューション	53,000	109,500	53,000	109,500
マシンツール	6,500	14,000	6,500	14,000
その他	1,000	2,500	1,000	2,500
合計	60,500	126,000	60,500	126,000

4. 2020年3月期の主な科目の連結予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（百万円未満切捨）

科目	2019年3月期（実績）		2020年3月期（予想）	
	第2四半期 連結累計期間	通期	第2四半期 連結累計期間	通期
設備投資額	5,528	11,223	3,600	8,000
減価償却実施額	2,765	6,066	3,100	6,600
研究開発費	3,729	7,993	4,400	8,800

参考資料

2019年3月期 個別決算発表

2019年5月14日

株式会社 F U J I

(コード番号 6134 東証・名証第一部)

1. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日~2020年3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期累計期間	50,500	△11.0	6,300	△38.5	6,600	△39.8	4,800	△40.0
通期	105,000	△7.0	14,000	△29.8	14,600	△28.4	10,600	△28.9

(注) %表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率であります。

2. 過去6年間の売上高・収益の実績推移

(百万円未満切捨)

期別	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2019年3月期	112,934	19,931	20,381	14,915
2018年3月期	109,154	20,182	20,594	15,701
2017年3月期	78,860	8,922	9,215	6,430
2016年3月期	77,382	10,001	10,131	5,802
2015年3月期	78,855	11,329	12,300	8,138
2014年3月期	60,234	2,734	3,501	2,485

3. 2020年3月期の受注高・売上高の予想 (2019年4月1日~2020年3月31日)

(百万円未満切捨)

セグメントの名称	受注高		売上高	
	第2四半期 累計期間	通期	第2四半期 累計期間	通期
ロボットソリューション	44,500	93,000	44,500	93,000
マシントール	6,000	12,000	6,000	12,000
合計	50,500	105,000	50,500	105,000

4. 2020年3月期の主な科目の予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(百万円未満切捨)

科目	2019年3月期 (実績)		2020年3月期 (予想)	
	第2四半期 累計期間	通期	第2四半期 累計期間	通期
設備投資額	5,290	10,650	3,200	6,500
減価償却実施額	2,529	5,152	2,600	5,500
研究開発費	3,697	7,522	3,900	7,700